



平成26年度補助事業等実績報告書

平成 27 年 4 月 30 日

函館市長 工藤 壽樹 様

住 所 函館市 [REDACTED]

補助事業者等 団体名 乃木町百寿会

代表者名 会 長 柳 生 瓊 子 [REDACTED]

補助事業等の名称 老人クラブ運営事業

平成26年7月16日函福をもって補助金等の交付の決定を受けた上記の補助事業等は、平成27年3月31日完了したので、関係書類を添えて報告します。

補助金等交付決定通知額 金 73,300円

補助金等領収済額 金 73,300円 /

補助金等領収未済額 金 0円

(2-1)

補助事業等の実績書

申請者の概要	設立年月日	昭和・平成 53 年 4 月 1日
	構 成 員	39人 (賛助会員等を含む。)
	営む主な事業	老人クラブ活動の運営
補助事業等の内容	別添のとおり。	
補助事業等の実施による効果	各種老人クラブ活動を通じ、会員相互の親睦を図るとともに、クラブ活動および社会活動の参加等による生きがいの高揚ならびに健康の増進に寄与した。	
備 考		

(2-2)

老人クラブ運営事業内容説明書(実績用)

1 会議開催内容(総会・役員会)

開催月日	会議名	議題等	参加人員
4月24日	定期総会	前年度事業経過・収支決算・会計監査報告 新年度事業計画・収支予算案・討議	23人
6月6日	役員会	春の日帰り研修・行き先等詳細検討	6人
6月16日	役員会	日帰り研修参加者少数の為茶話会に変更検討	6人
9月5日	役員会	秋の日帰り研修等について	6人
10月6日	役員会	「人見町若老会」との交流会外	6人
12月4日	役員会	町会と共催「三世代交流お楽しみ会」打合せ	6人
2015年2月6日	役員会	在宅福祉委員会と合同茶話会について	6人
2月27日	役員会	「在宅」合同茶話会詳細討議・総会・新年度会員募集様	6人

2 事業内容(生きがいと健康づくりのための、クラブ本来の社会活動等)

実施月日	事業内容(事業名・実施場所)	助成金を受けた事業 ○印	参加人員
5月30日	函老連第一回評議員会		1人
7月17日	「ふまねっと」体験・茶話会(春の日帰り研修変更)		18人
8月2日	町会夏祭り参加、手伝い		7人
8月17日	福祉センター祭り		3人
8月29日	函老連老人福祉大会(市民会館)		4人
9月30日	函老連親睦交流会		1人
10月8日	南渡島ブロック老人クラブ連合会研修(北斗市総合文化セン)		1人
10月28日	人見町若老会と交流会(百寿会当番)全体40人参加		15人
10月26日	西部・中部方面地区健康福祉まつり		5人
11月13日	函老連女性部研修		3
12月21日	年末三世代交流お楽しみ会(町会と共催)餅つき		18人
2月24日	函老連中部地区輪投げ交流会		7人
2月28日	函館市社会福祉大会(総合福祉センター)		5人
3月6日	百寿会・在宅合同茶話会		21人
3月31日	在宅慰問品配布・新年度会員数確認(役員による)		6人
毎月	町会元気でサロン(第2・4月曜日)7名		延べ84人
4月～10月	第2日曜日・町内清掃奉仕・除草(町会と合同) 春・秋全市クリーン作戦参加		延べ60人
	函老連評議員会出席・当会役員研修実施・函老連研修・女性部研修・新年会・交流会等参加手伝い		

※町会などから特別に助成金を受けて実施した事業であるときは、○印をつけてください。

(2-3)

6字
6字

補助事業等の収支決算書
(平成26年度老人クラブ運営費補助金)

収入の部

(単位:円)

項目	本年度予算額 ①		前年度予算額 ②		増減①-②		内 訳
	うち 補助対象事業	うち 補助対象事業	うち 補助対象事業	うち 補助対象事業	うち 補助対象事業	うち 補助対象事業	
会 費	64,000	40,000	66,000	34,035	2,000	-5,965	1人 1500円×43人 賛助会員2名含む 途中入金1名1,500
市 補 助 金	73,000	73,000	73,300	73,300	300	300	(均等割)1クラブ20,000円 (会員割)1,300円×正会員数 (41)
寄付金その他の収入	120,000	120,000	30,514	30,514	-89,486	-89,486	研修旅行等自己負担分他
繰 越 金	16,000	16,000	16,372	16,372	372	372	
合 計	273,000	249,000	186,186	154,221	-86,814	-94,779	

※補助金の内訳

(4月1日現在の正会員数)

$20,000円 + 1,300円 \times 41人 = 73300円$

※「正会員」とは、一つのクラブだけに加入する者をいいます。
なお、賛助会員は重複して加入できます。

【項目の説明】

① 会費

60歳以上の「正会員」と、60歳未満や、60歳以上で複数クラブに加入している者の「賛助会員」から会費として納入させた金額をいいます。

② 市補助金

市からの補助金をいいます。(算出計算は、均等割(20,000円)と、会員割(1,300円×正会員数)を加えた額であること。)

③ 寄付金その他の収入

「会費」、「市補助金」、「繰越金」以外の収入をいいます。(例えば、寄付金、町会等からの助成金、事業関係の臨時収入、積立金からの繰入などをいいます。)

④ 繰越金

前年度からの繰越金をいいます。

(2-4)

支出の部

(単位:円)

項目	本年度予算額①		本年度決算額②		増減①-②		内 訳
		うち 補助対象 事業		うち 補助対象 事業		うち 補助対象 事業	
会議費	10,000	10,000	-12,333	12,333	-2,333	-2,333	総会 1 役員会 6
事業費	228,000	228,000	141,077	141,077	86,923	86,923	
事務費	20,000	6,000	14,131	811	5,869	5,189	コピー代他811 函老連負担金13320円
慶弔・交際費	10,000	0	5,000	0	5,000	0	(全額補助対象外経費)
積立金	0	0	0	0	0	0	
予備費	5,000	5,000	0	0	5,000	5,000	
合計	273,000	249,000	172,541	27,221 154,221	100,459	94,719	

収支差引額

13,645円

【項目の説明】

① 会議費

総会、役員会を開催するときに必要とする経費をいいます。

② 事業費

奉仕活動、健康づくり、教養・研修会、地域交流、旅行、レクリエーション、一般例会、
事業実施の打合せ会議や、その他、これらの事業のために必要とする経費をいいます。

③ 事務費

会議費、事業費、積立金、予備費以外の全ての経費をいいます。

④ 慶弔・交際費

会員等への慶弔費やクラブとしての交際費をいいます。(補助対象外経費)

⑤ 積立金

10周年記念など、将来のために積立をする場合の金額をいいます。

⑥ 予備費

0円となります。